

キタバ

第29回

通信



キタバ薬局

メディカルスクエア店 富田林市向陽台2-1-12
0721-28-7423

津々山台店 富田林市津々山台2丁目10-1-104
0721-40-2267

河内長野店 河内長野市西之山町7-2
0721-50-0085

金剛西口店 大阪狭山市半田1丁目622-1
072-366-0131

西山台店 大阪狭山市西山台3-5-16
072-365-0399

キタバ

エコール・ロゼ店 富田林市向陽台3-1-1
0721-28-3654

向陽台店 富田林市向陽台2-1-12
0721-28-3479

河内長野店 河内長野市西之山町7-2
0721-50-0016

ホームページは

キタバ薬局

検索

大切な骨のために！

成人の場合、206個の骨で構成された骨組みによって体は支えられています。骨は、骨格としての役割を演じているばかりでなく、カルシウム(Ca)の貯蔵、骨髄では造血作用、骨表面の骨膜には神経や血管が走つており、感覚の伝達や栄養を運搬するといった機能を併せ持ちます。骨密度は代謝のバランス、つまりは骨芽細胞による骨形成と、破骨細胞による骨組織の破壊・吸収により

骨が壊れるのを防ぐビスホスホネート系製剤は、骨粗鬆症治療の中心的な薬の一つです。ただし、薬の吸収を良くし、かつ副作用を軽減するため、起床時に、水(ミネラルウォーターは避ける事)約180mlで服用し、その後30分位は食事を避け、横になつてはいけないなどの服用上の注意点があります。また、特に歯科を受診される場合は、この薬の服用を医師にお伝えください。その他の薬と

制御されています。加齢に伴う骨密度の低下、骨折因子の増加が懸念されるため、今回は骨粗鬆症の治療についてご紹介します。

薬物療法

抗凝血作用のワルファリンカリウムとは併用禁忌であるビタミンK₂製剤、卵胞ホルモン(エストロゲン)用の骨吸収抑制作用を有する閉経後骨粗鬆症治療薬などがあります。さらに

骨折の危険性が高い方には、骨形成を促進する副甲状腺ホルモン製剤(注射薬)が開発されています。

生活に関する留意点

1日あたり1,000~1,500mg程度のCaを摂取し、過剰なリン(P)、アルコール、カフェインの摂取は避けてください。無理をせずに、楽しく運動を継続することをおすすめします。

キタバ薬局

薬剤師 吉原健一

